

金属へのほうろう被覆またはガラス質層の形成

サブクラス内の索引

ほうろう被覆に先立つ処理 1/00, 3/00
 ほうろう被覆 5/00-11/00
 後処理 13/00, 15/00, 17/00
 1/00 ほうろうの熔融またはフリッティング; そのための装置または炉
 1/02 ・溶解物の粒状化; 粒状物の乾燥

B ・基材の凹部内に施釉するもの
 C 有形物の適用, [例. 自然石, 金属線, 箔]
 D 転写
 E 最上層のほうろう層面が凹凸模様を形成するもの [単なる粗面は 5/00D]
 Z その他のもの
 5/08 ・ほうろうの不均一被覆
 7/00 被覆層の処理, 例. 焼付け前の乾燥

ほうろう被覆層の固着

ほうろう被覆

3/00 被覆の前の金属表面の化学処理 [2006. 01]
 A 被覆
 C ・金属による被覆
 D ・無機質非金属による被覆
 B 粗面化
 Z その他のもの
 5/00 ほうろう被覆またはガラス質層被覆 [4]
 A アルミニウムほうろう
 B ステンレスほうろう
 C 多層被覆
 G ・装飾, 模様 [図柄模様は 5/06]
 J 特殊な性質を有するほうろう被覆 [例. 導電性, 赤外線放射]
 D ・粗面または多孔質ほうろう被覆
 E ・触媒作用を有するほうろう被覆
 H ・結晶化ガラス
 F 金属基材の組成, 熱処理
 K フリット, フリットの処理
 L 特殊形状物品へのほうろう被覆 [5/02C, 5/04D が優先] [例. 管, タンク, 有孔体, 端縁部の保護構造]
 M ほうろう被覆を単に適用した物品
 N 焼成方法, 冷却方法
 Z その他のもの
 5/02 ・湿式法
 A 水溶液を適用するもの
 B 施釉方法に特徴のあるもの; 装置
 C ・特殊形状物品への施釉
 Z その他のもの
 5/04 ・乾式法
 A 成形ガラス体を適用するもの, [例. 管状体]
 B 熔融物を適用するもの
 C 施釉方法に特徴のあるもの; 装置 [A, B が優先]
 D ・特殊形状物品への施釉
 Z その他のもの
 5/06 ・図案または文字の形成
 A 模様表面を有する基材を用いるもの, [例. 透孔部, 凹凸]

9/00 ほうろう焼付け用窯
 9/02 ・電熱を用いないマッフル炉
 9/04 ・電熱を用いないトンネル窯
 9/06 ・電気炉
 9/08 ・燃焼棒の支持装置
 9/10 ・負荷または非負荷装置
 11/00 ほうろう焼付けのための連続焼付け法; そのための装置

後処理

13/00 ほうろう被覆部品の後処理
 A 焼成ほうろう層上への被覆
 B 後処理による模様, 図柄表面の形成
 C 補修
 Z その他のもの
 13/02 ・ほうろう被覆部の部分的再熔融による欠陥の除去; 形状の調整
 15/00 ほうろう被覆段階を含むほうろう被覆部品同志の接合
 17/00 ほうろう除去